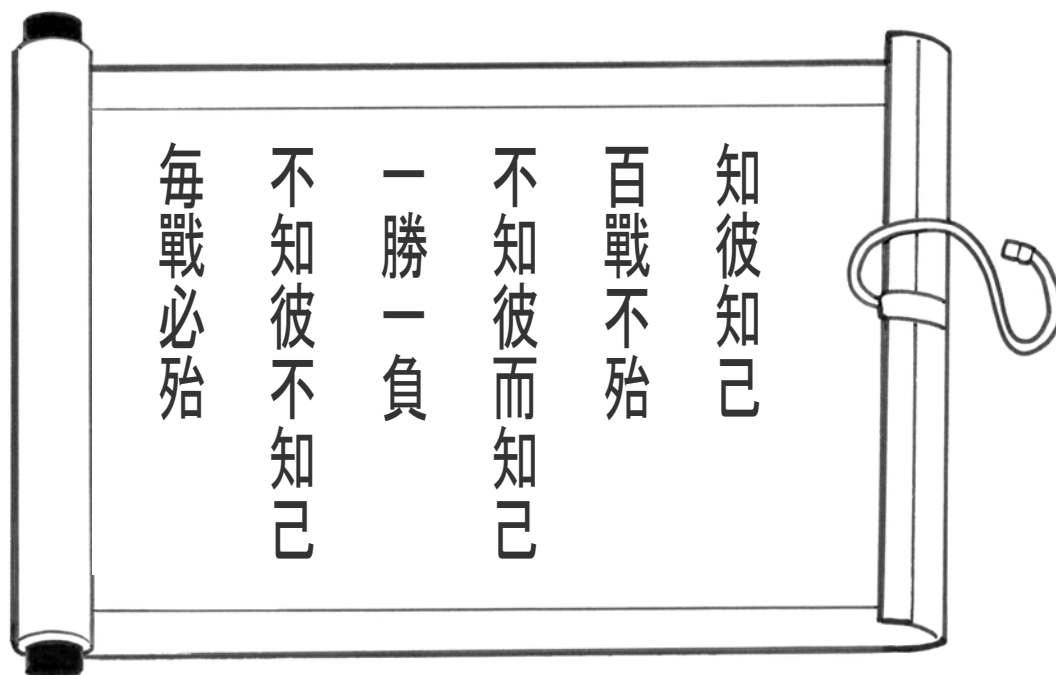


就活へ！はじめの一步

敵を知り己を知れば百戦危うからず

活動冊子

ver. 2.0



知彼知己
百戦不殆
不知彼而知己
一勝一負
不知彼不知己
每戦必殆

監修



財団法人 海外技術者研修協会

学習スケジュール

◆はじめに(目的、スケジュール、評価方法)	3
Part1 オリエンテーション	
第1回 オリエンテーション (1) 就職戦線に勝つ!	5
第2回 オリエンテーション (2) 就活スタート!	7
Part2 戦況を知る	
第3回 戦況を知る (1) 情報を収集する	9
第4回 戦況を知る (2) 先輩達はどのように就活を勝ち抜いたか	12
第5回 戦況を知る (3) 就職内定者から生の情報を得る	15
Part3 敵を知る	
第6回 敵を知る (1) 企業とコンタクトを取る	17
第7回 敵を知る (2) 企業が求める人材像	19
第8回 敵を知る (3) 求められる人材像とは	21
第9回 敵を知る (4) 企業の人事担当者に聞く	25
第10回 敵を知る (5) 筆記試験	27
第11回 敵を知る (6) 一般常識 試験体験	29
Part4 まとめ	
第12回 己を知る (1) 自己の現在を評価する	31
第13回 己を知る (2) 私の就活プランはこれだ!	36
第14回 いざ出陣! これが私の就活アクションプランだ!	39
◆各回のキーワード	41

アイコンについて：それぞれの内容に合わせて、活動のサイズをアイコンで示しています。各項目の指示に合わせて、活動を進めて下さい。



1人で



ペアで



3~4人で



全員で



タスクの指示

◆ はじめに

a. 目的

①私の就活アクションプランを作成し、発表する

「戦況を知り、敵を知り、己を知る」過程を経ながら、就活の概要を把握する。

②ピア（仲間）関係の構築 そのために、「仲間と話し合う力」をトレーニングする。

b. スケジュール

回	日付	授業の流れ	内容	提出物	その他
1		オリエンテーション(1)	就職戦線に勝つ！	振り返りシート	資料
2		オリエンテーション(2)	就活スタート！	振り返りシート	
3		戦況を知る (1)	情報を収集する	課題シート1 振り返りシート	資料
4		戦況を知る (2)	先輩達はどのように就活を 勝ち抜いたか	課題シート2 振り返りシート	資料
5		戦況を知る (3)	就職内定者から生の情報を得る	振り返りシート	ビジター セッション
6		敵を知る (1)	企業とコンタクトを取る	振り返りシート	資料
7		敵を知る (2)	企業が求める人材像	振り返りシート	資料
8		敵を知る (3)	求められる人材像とは	課題シート3 振り返りシート	
9		敵を知る (4)	企業の人事担当者に聞く	振り返りシート	ビジター セッション
10		敵を知る (5)	筆記試験	振り返りシート	
11		敵を知る (6)	一般常識試験	振り返りシート	資料
12		己を知る (1)	自己の現在を評価する	就活 can do シート 振り返りシート	
13		己を知る (2)	私の就活プランはこれだ！	課題シート4 振り返りシート	
14		いざ出陣！	これが私の就活アクションプランだ！	課題シート5 相互評価シート 振り返りシート	プレゼン テーション

c. 評価方法

1. 口頭発表（プレゼンテーション）

第14回：就活計画発表「いざ出陣！これが私の就活アクションプランだ！」
コースの最終発表として評価の対象になります。

2. 課題シート提出

第3回：課題シート1「要点書き込みシート」
第4回：課題シート2「要点書き込みシート」
第8回：課題シート3「エントリーシート」
第13回：課題シート4「就活計画表」
第14回：課題シート5「アクションプラン相互評価シート」

3. 授業振り返りシート

コース全般で、ピア活動ができたかどうかという自己評価を毎回行います。
自分自身の授業及びグループ活動におけるピア実践度を評価します。
プレゼンテーション・5回分の課題シート・授業振り返りシート・授業中の活動によって、以下の項目を評価します。評価点は、A～Eとし、それぞれ
A（90%以上）、B（80%以上90%未満）、C（70%以上80%未満）、D（60%以上70%未満）、E（60%未満）に相当します。

①日本語能力

課題シート・授業中の活動・プレゼンテーションによって評価を行います。

②課題達成能力

課題シート1～5、及びプレゼンテーションのそれぞれの点数を%に換算し、
A～Eまでの評価を行います。

③ピアサポート能力

第1～14回の授業中の活動におけるピアサポートを観察し、学習者の授業振り返りシートの自己評価を含む総合評価をA～Eまでの評価で行います。

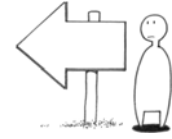
4. 総合評価

以上の能力を総合的に判断しA～Eまでの評価を行います。

Part 1 オリエンテーション

第1回 オリエンテーション (1)

就職戦線に勝つ！



知彼知己	彼を知り、己を知れば	かれをしり、おのれをしれば
百戦不殆	百戦殆うからず	ひやくせん あやうからず
不知彼而知己	彼を知らずして己を知るは	かれをしらずして おのれをしるは
一勝一負	一勝一負す	いっしょういっぷす
不知彼不知己	彼を知らずして己を知らざれば	かれをしらずして おのれをしらざれば
每戦必殆	戦う毎に殆うし	たたかうごとに あやうし

1 孫子の兵法



上の有名な孫子の言葉を読み、就職活動にどう当てはめられるか、クラスで話し合ってみよう

2 就活クイズ 「君は勝ち残れるか?!」



就職活動(就活)について、下の文を読んで○か×をつけ、ペアで答えについて話し合ってみよう

- 1 () 就職活動は大学4年生で始めるのが一般的である。
- 2 () 留学生を採用する企業は非常に少ない。
- 3 () 採用試験は日本人学生と留学生では内容が違う。
- 4 () 採用試験で留学生の日本語能力は重要視されない。
- 5 () 就職活動では多くの会社とコンタクトをとる方がよい。
- 6 () 企業で求められる能力の1つは社会人基礎力である。
- 7 () エントリーシートフォームは一種類である。
- 8 () 企業側は、留学生は敬語を使えなくてもよいと考えている。
- 9 () SPI や CAB は就職試験の筆記試験として使われている。
- 10 () 留学生の就職試験には一般常識テストは含まれない。
- 11 () 会社説明会や会社セミナーの申し込みは大学がにしてくれる。

12 () 「就活」というのは就職活動を短くした言い方である。

3 コースの概要説明を聞いて、目的と目標について自分の理解したことを話し合おう



4 次の記事を読んで、話し合おう



参考資料 リソース集 (p.3) 資料1

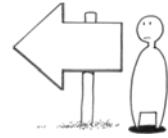
5 就職戦線において何が必要か考えてみよう。



第2回 オリエンテーション（2）

就活スタート！

～就活キーワードで、就職までの流れをつかむ～



目的：就活とは何かをキーワードと共に理解する。

目標：就活キーワードを理解し、仲間同士で就活について話し合える。

1 就活の流れを理解する

下の表の流れを見て、太字のキーワードについて確かめよう。



学校の**就職ガイダンス**に参加する（大学3年4-6月頃～）

→自分で**情報**を収集する（大学3年4-6月頃～）

→企業へ**プレエントリー**する（大学3年10月頃～）

→**OG訪問**や**OB訪問**をする／会社の**説明会**や**セミナー**に参加する
（大学3年10月頃～）

→**採用試験**を受ける

～書類提出・**面接**・**筆記試験**（大学3年2月～）

→**内定**をもらう（大学4年4月～）

2 応募に関するキーワードを理解する

意味と具体的な内容を確認しよう。



エントリーシート

適性検査

自己PR

志望動機

インターンシップ

Web エントリー

3 クイズに答えて、理解度をチェックする

下の文章の（ ）に適切なキーワードを書き込もう。



●●●留学生Aさんの話●●●

私は機械工学が専門です。今3年生ですが、就活は4月頃から始める予定です。うちの学部は授業がきつくて、時間が取れないんですよ。学校で行われた(1)には参加したことはありませんが、自分の専門を生かせる企業について、いつもインターネットで(2)を収集しています。もう、希望する企業は3社ほど決めています。この企業には大学の先輩が入社しているので、連絡して(3)をするつもりです。会社の(4)や(5)には絶対参加しようと思っています。3社の中の1社には(6)制度があるので、ぜひ申し込みたかったのですが、授業やアルバイトの関係でできませんでした。友だちは今年の夏休みを利用して参加したそうです。「夏休みなら私もできたのに…」と思うと本当に残念です。でも、私は成績はかなりいいほうですし、日本語も能力試験一級に336点で合格していますし、就職についてはそれほど心配していません。履歴書や(7)も自信を持って書けます。一つ心配なのは(8)です。人と話すことが苦手なので緊張してしまうかもしれません。まあ、専門が機械工学ですから、企業はコミュニケーション能力はあまり重要視しないでしょうけど…。とにかく、(9)がもらえるよう頑張ります。

4 「就活計画」の問題点を考える

クイズの答えをチェックした後で、Aさんの問題点を話し合おう。



- ・Aさんの行動のタイミングはどうか
- ・Aさんの就活に対する考え方はどうか
- ・Aさんの自分自身に対する考え方はどうか

Part 3 戦況を知る

第3回 戦況を知る（1）
情報を収集する
～留学生の最近の就職状況を探る～



目的：留学生の就職状況を探り、就活計画の準備をする。

目標：データから最近の留学生の就職の傾向を知り、就活計画の準備をする。

参考資料 リソース集（p.4） 資料2

1 日本で留学生がどのような仕事に就いているか、知り合い、先輩、兄弟など、身の回りの例を思い出してみよう



- どのような会社に就職しているか。

- 会社の大きさ（従業員数、資本金…）

- 給料は？

- どんな仕事？（事務、営業…）

2 資料を見ながら、最近の留学生の就職状況を調べよう



わかったこと

- 採用人数

- 採用職種

- 会社

- 待遇

3 グループで調べたことを発表して情報を共有しよう



Empty rectangular box for sharing information.

課題シート1 要点書き込みシート 氏名：

(他の人の話も参考にして、今日わかったことをまとめよう。)

採用人数	
採用職種	
会社	
待遇	

第4回 戦況を知る（2）

先輩達はどのように就活を勝ち抜いたか ～就活体験記から留学生の就職活動を考える～



目的：留学生の就職活動の実際を知り、自分の就活計画に役立てる。

目標：先輩の体験談を読んで就職事情の実際を知り、自分の計画に役立てる。

1 先輩の就活体験記を読む

留学生の体験記を読んで、内容をまとめよう。



参考資料 リソース集 (p.5) 資料3

- ・4人の体験記を、各グループで分担して読む
[例] グループ1 → グエン タン チュン さん (ベトナム)
- ・読んだ内容を、要点書き込みシートにまとめる-要点を簡潔に！
[例] 要点書き込みシート記入部分を参照

2 読んだ内容を共有する

それぞれの留学生の見習いたい点をポイントにレポートしよう。

- ・グループの代表者がレポートする
[例] 「～さんの体験記をレポートします。まず、日本企業就職の動機は～です…」
- ・レポートを聞きながら、内容を要点書き込みシートに記入する



3 留学生の体験記の中で印象に残ったことを話し合う

留学生が日本の企業に就職するためには、就活をどのように進めたらよいのだろうか。

次のポイントについて、気がついたことを話し合おう。

- ・絶対にしたほうがいいことは何か
- ・できればしたほうがいいことは何か
- ・絶対にしないほうがいいことは何か



4 留学生の体験記を参考にして、自分の就活計画を立てる

今から就職までの期間に、「いつ何をするか」、時系列で考えよう。



現在

年 月 (大学____年)



年 月 大学卒業

就活キーワード

- ・ 情報収集
- ・ 就職ガイダンス
- ・ 会社説明会
- ・ セミナー
- ・ インターンシップ
- ・ OB/OG 訪問
- ・ Web エントリー
- ・ 書類提出
- ・ 履歴書
- ・ エントリーシート
- ・ 採用試験
- ・ 筆記試験
- ・ 面接
- ・ 適性検査
- ・ 自己PR

就職！

5 「全員就職」に向けての就活計画を共有する

問題点だと思える点があれば、アドバイスをし合おう。



- ・ 仲間の立場で考えたアドバイスができるか
- ・ 仲間からのアドバイスを受けて、一緒に考えられるか

課題シート2 要点書き込みシート

氏名： _____

留学生 質問	① グエンタンチュン さん (ベトナム)	② さいしゅんかさん (中国)	③ ソンウエンさん (韓国)	④ ほうびなさん (中国)
1 企業の留 学生採用 状況				
2 企業の採 用した感 想	留学生は優秀で人 間として基礎部分が しっかりしている。			
3 企業の採 用ルート		留学生に特化せ ず、国籍・性別に関 係なくエントリーでき るようにしている。		
4 就職活動・ 方法			最初は 30 社にエン トリー、途中からやり たい仕事にだけに。 エントリーシートを書 くのが大変だった。	
5 実際社会 に出た 感想				社会人になり責任 感が出てきた。勉強 してきたことが仕事 の中で生かされて いる。
6 キャリアビ ジョンは？			より日本語を習得 して、社会適応能 力を高めたい。	

第5回 戦況を知る（3）

就職内定者から生の情報を得る

～日本の企業で働くということを考えてみる～



目的：留学生が日本の企業に就職することについて就職内定者に聞く。

目標：自分が聞きたいことを整理して、生の情報を獲得する。

1 日本企業で働く理由を考えてみる



自分にとって大切なことを考えてみよう。

●下の項目の中から、自分にとって大切だと思うものを3つあげてみよう。

- 1→ ()
- 2→ ()
- 3→ ()

- ・自分の専門を活かした仕事ができる
- ・母語と日本語が活かせる
- ・日本に住める
- ・労働条件がたとえば（給料・福利厚生・残業がないetc）
- ・日本の企業の経営の仕方を知ることができる
- ・日本の企業のビジネスの進め方を知ることができる
- ・有名企業や大企業で働ける
- ・母国にある支社に転勤できる可能性がある
- ・将来のための経験ができる
- ・母国と日本の両国の関係作りに貢献できる

●自分が日本の企業で働きたい理由をまとめよう。

私が日本の企業で働きたいのは、

…からである。

2 先輩への質問を準備する

聞きたいことを敬語で書いてみよう。



- 1)
- 2)
- 3)
- 4)
- 5)
- 6)
- 7)
- 8)

代表者は挨拶をしよう！

始め→本日はお忙しいところ、お時間をいただき、ありがとうございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

終わり→いろいろ貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

3 先輩にインタビューする

就活成功者から得られる生の情報は貴重！積極的に聞こう！



または



「これっ！」と思った情報はしっかりメモすること。自分だけの「就活覚え書きノート」を作って活用するとよい。

4 インタビューして感じたことを話し合う

それぞれが感じたことや考えたことを発表し、共有しよう。



- ・聞きたいことが聞けたか
- ・先輩の話で印象に残った点はどこか
- ・先輩の話を自分のこれからの就活にどう活かしたいと思うか
- ・日本の企業で働くことが現実のものとして感じられたか

Part 3 敵を知る

第6回 敵を知る(1)
企業とコンタクトをとる



～就活の成功は、基本中の基本を知ることから～

目的：「就活」に必要なコンタクトの方法と採用情報を知る。

目標：基本的な問い合わせの方法や採用情報に関する語彙を知り、実践につなげる。

1 就活の準備を考える まずはコンタクトの方法を知ろう。



Web エントリーするには



求人情報サイト (ex. リクナビ) へ登録する、あるいは志望企業のHPを検索する
→エントリーフォームに必要事項を記入する

セミナー・説明会の
問い合わせ/申込みするには



就職情報誌・学校の就職課・企業のHP・求人情報サイトなどから、情報を得る
→志望企業へメールや電話で問い合わせ、申し込む

採用情報のキーワード

給与:


基本給、(額面、手取り)、手当 (扶養、住宅、通勤、時間外…)、賞与

待遇:

昇給、休暇 (有給、慶弔、夏期…)、社員持ち株制度、社宅借り上げ制度

勤務形態:

フレックスタイム、コアタイム、派遣、出向

2 電話やハガキ、メールのマナーを知る・自分たちのマナー度をチェックしよう 

グループで話し合っ正しい項目に○をつけよう。意見が違う場合は十分話し合おう。

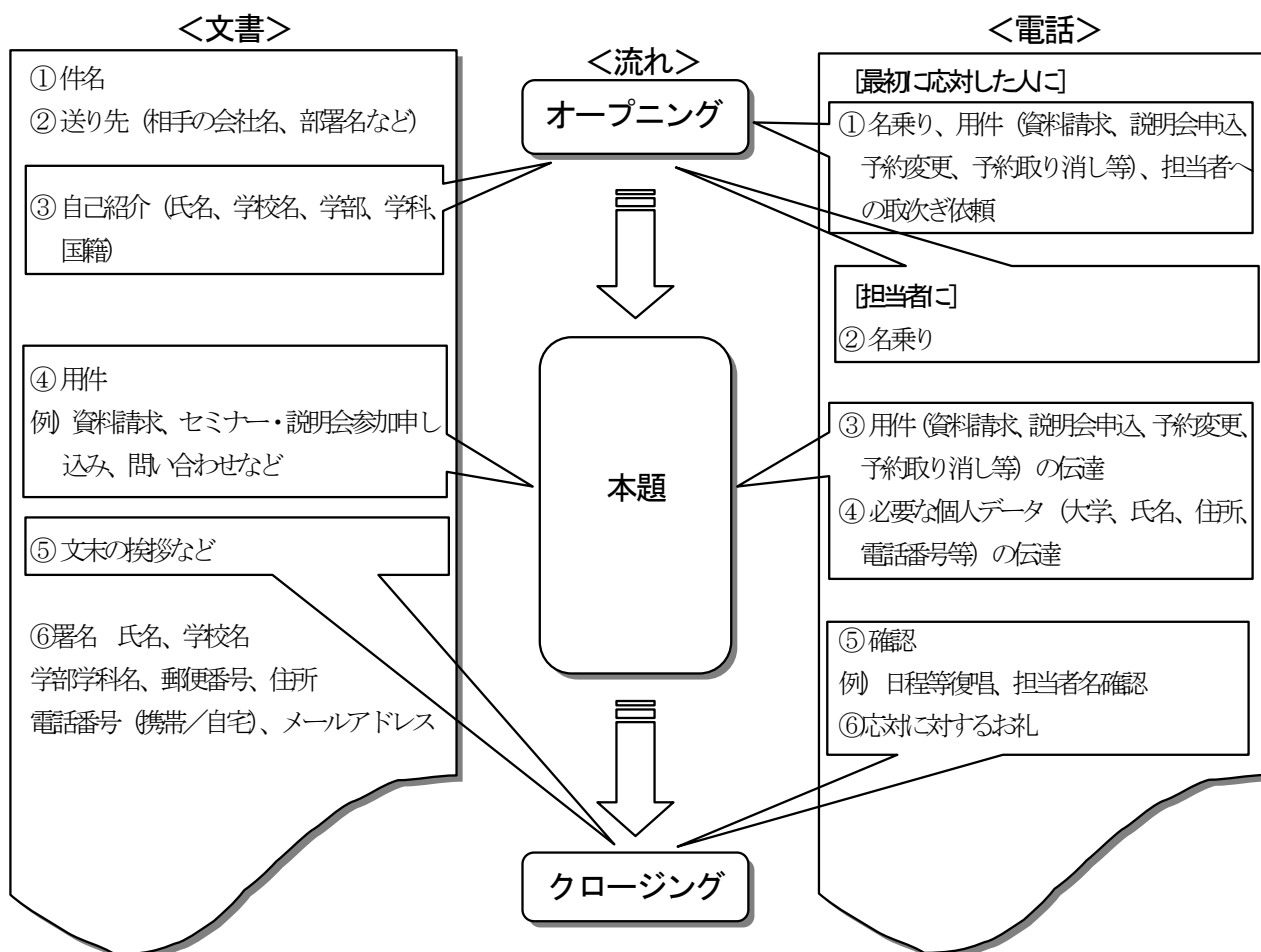
- 1 () 電話をかける場合、昼休みの時間帯を外す。
- 2 () ハガキやメールで問い合わせる時、自分の情報は、氏名・学校・学部・学科・Eメールアドレス・現住所・電話番号まで書く
- 3 () 資料請求のハガキやメールには「お手数をおかけいたしますが、よろしく願いいたします」と一言書いた方がよい
- 4 () 資料請求ハガキを送っても資料が届かなかったら、すぐ催促した方がよい
- 5 () 企業から送られた資料を見て質問したいときは、メールの方がよい

3 コンタクトの流れをつかむ

文書（メール）と口頭（電話）での表現と注意点を考えよう。



参考資料 リソース集 (pp. 6-7)



第7回 敵を知る（2）

企業が求める人材像

～社会人基礎力～



目的：社会人基礎力の意味を調べ、理解する。

目標：新入社員が求められる能力を探る。

1 職場ではどのような能力が求められているのか？

資料を読んで、下の「 」に適切な言葉を入れよう。



参考資料 リソース集 (pp. 8-9) 資料4

a) 職場で求められる能力とは「 」
であり、「社会人基礎力」と名付けることが適当である。

b) 職場等で活躍するために必要な能力は？
「社会人基礎力」・「 」・「 」

c) 一個の人間として社会で活動するためには
「 」をきちんと身に付けていなければならない。

2 社会人基礎力の内容

三つの力

1. 前に踏み出す力：一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力

2. 考え抜く力：疑問を持ち、考え抜く力

3. チームで働く力：多様な人とともに、目標に向けて協力する力

社会人基礎力の具体的な内容

分類	能力要素	内容
前に踏み出す力 (アクション)	主体性	物事に進んで取り組む力 例) 指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力 例) 「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かしていく。
	実行力	目的を設定し確実に行動する力 例) 言われたことをやるだけでなく自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。
考え抜く力 (シンキング)	課題発見能力	現状を分析し、目的や課題を明らかにする力 例) 目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する。
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 例) 課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、それに向けた準備をする。
	創造力	新しい価値を生み出す力 例) 既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。
チームで働く力 (チームワーク)	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力 例) 自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらうように的確に伝える。
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力 例) 相手の話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。
	柔軟性	意見の違いや立場を理解する力 例) 自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 例) チームで仕事をするとき、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力 例) 状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。
	ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力 例) ストレスを感じることがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する。

出典：経済産業省経済産業政策局 産業人材参事官室「社会人基礎力に関する研究会

『中間取りまとめ』（平成 18 年 1 月）p. 14

3 上の表を見て、今の自分にあるものとなないものは何かを考える



また実際に経験したことを思い出して、これらの力を使った経験、なくて困った経験などをグループで話し合おう。

今の自分にある（高い）と思うもの	今の自分がない（低い）と思うもの
------------------	------------------

第8回 敵を知る（3）

求められる人材像とは

～自分が会社の人事担当者だったら、どのような人材がほしいだろうか～



目的：「求められる人材像」について、企業の立場で考える。

目標：企業の立場と自分自身の立場で考えて、双方に共通するものに気づく。

1 企業の立場で「求められる人材像」を考える

人事担当者として、大切だと思うものを5つあげ、その理由をメモしよう。



1)	理由→
2)	理由→
3)	理由→
4)	理由→
5)	理由→

2 仲間と考える



それぞれが考えた「求められる人材像」を出し合い、共通点と相違点を探そう。
なぜそれが大切だと思ったか、理由も話し合おう。

● 話し合いから出てきたキーワード

--

3 エントリーシート（活動冊子 p.23）を読む



エントリーシートを読み、応募者のどのようなことが推測できるか考えよう。
また、この応募者を面接したいかどうかについて意見を出し合おう。

応募者の印象、評価できる点、問題だと思われる点 etc

→社会人基礎力／自己PR／日本語能力…それぞれの観点から考えよう

●気になるところに下線を引き、そこからどのような印象を受けるか話し合おう

4 エントリーシート（活動冊子 p.24）に記入する



応募者として、自分だったらどのようにエントリーシートに記入するか考えよう。

就職をする側の立場でエントリーシートを読んだ時に…

- ・エントリーシートの項目から企業の意図が読み取れたか
- ・自信を持って自己PRできる点がエピソードと共に思い浮かんだか
- ・エントリーシート記入で、自分が一番気をつけることは何か

5 「求められる人材像」とは何か、気づきを共有する



企業側と自分自身の立場で考えて、気がついたことを1分で発表しよう。

- ・求める側と求められる側の共通点は何か
- ・なぜ、企業が社員にそれを求めるのか
- ・企業にとって「求められる人材」になるために、自分は何をすればいいと思うか

エントリーシート（気になるところにアンダーラインを引いて話し合おう）

ふりがな 氏名	おう がくしん 王 学振	連絡先 電話	(048) 888-XXXX 携帯 090-7788-XXXX
生年月日	1984 年 5 月 18 日 (満 23 歳)		
ふりがな 住所	〒380-0800 埼玉県さいたま市大宮区大宮 3-5-6 第一希望荘 311		
学校名	学部	学科	卒業・卒業見込 年月日
山田大学	経済学部	経営学科	2009年3月 卒業見込
<p>● あなたが学生時代に一番打ち込んできたことを、ひと言で書いてください。</p> <p>入学してすぐ柔道部に入り、毎日練習に頑張った。その後、大学の柔道部のマネージャーになり、部のために頑張った。大学の学園祭で実行委員として活躍したこともある。</p> <p>● なぜそのことに打ち込むようになったのか、理由を書いてください。</p> <p>初めは柔道部員として頑張っていたが、大学一年の冬に肩のけがをして、監督にマネージャーになるように言われ、しかたないので自分の柔道をあきらめて、部員のサポートにまわった。</p> <p>● あなたが打ち込んできたことの内容について、詳しく書いてください。</p> <p>私の大学の柔道部はいろいろな試合に出ている。選手たちが練習や試合に集中できるように、毎日のこまかいことや面倒なことは全部私がやった。監督の仕事もたくさん手伝ってさしあげた。</p> <p>● あなた自身について、ひと言で説明してください。</p> <p>積極的だし、我慢強いし、責任感がある。</p> <p>● そのことがよくわかるエピソードを書いてください。</p> <p>肩は今でも時々痛くなるが、そのことは監督や部員たちに言わないで、弁当運びや水運びなどを一生懸命やっている。つらいマネージャーの仕事に頑張っている。</p>			

課題シート3 エントリーシート 記入用 氏名： _____

ふりがな 氏名		連絡先 電話	
生年月日	年 月 日	(満 歳)	
ふりがな 住所	〒		
学校名	学部	学科	卒業・卒業見込 年月日
			年 月
<p>● あなたが学生時代に打ち込んできたことを、ひと言で書いてください。</p> <p>● なぜそのことに打ち込むようになったのか、理由を書いてください。</p> <p>● あなたが打ち込んできたことの内容について、詳しく書いてください。</p> <p>● あなた自身について、ひと言で説明してください。</p> <p>● そのことがよくわかるエピソードを書いてください。</p>			

第9回 敵を知る（4）
企業の人事担当者へ聞く
～企業が留学生に求めるもの～



目的：人事担当者の話から、企業が留学生に求めるものを探る。

目標：人事担当者の話を理解し、確認や質問ができる。

1 話を聞く準備をする

話を聞いたり質問したりするときのマナーと表現を確認しよう。



今、このときから就職試験が始まっているとも言えます。企業の人事担当者へ好印象を持ってもらえるマナーと表現を確認しておこう。

● 聞く態度

- ①話し手対聞き手が一对多数でも、聞き手は話し手の目を見て、頷きながら聞く
- ②姿勢を正して聞く
- ③私語はしない

● 質問のマナーと表現

- ①始めに自分の名前と学部学科学年、話をしてもらったことへのお礼を言う
[例]経済学部経営学科3年の李翔と申します。今日は、貴重なお話を聞かせていただき有難うございました。
- ②聞いたことの確認をする
[例]先ほど、〇〇様は～とおっしゃっていましたが、それは～というように考えてもよろしいでしょうか。
- ③聞き逃したことについて質問する
[例]お話の～の部分聞き逃してしまいました。恐れ入りますが、もう一度簡単にご説明いただけないでしょうか。
- ④自分が知りたいことを質問する
[例]～について、簡単にお話しただけませんか／お教え願えませんでしょうか。

- クラスの代表者を決めて、始めと終わりの挨拶をしよう！（p.16 参照）

2 質問を考える・質問したいことをリストアップしよう



例) 日本人の学生と留学生の採用の条件は同じか

3 企業の人事担当者の話を聞く・要点のメモをとりながら聞こう



● 企業名 _____ ● 人事担当者 _____ 氏
● キーワード
● 印象に残ったフレーズ
● 大切な数字 例：応募者数・採用者数・割合(%)・初任給など

4 質疑応答 企業の人事担当者に確認や質問をしよう。



確認や質問は不明な点をはっきりするだけでなく、自己PRもできて一石二鳥！
「明るく、熱意を持って、大きくはっきりとした声で、簡潔に話す」が基本。

メモ

第10回 敵を知る（5）

筆記試験体験

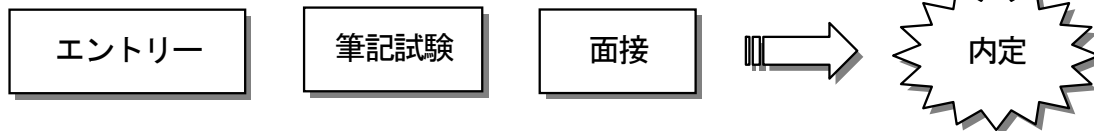
～SPI・CABって？～



目的：試験の項目内容を知り、必要な能力・技能を知る。

目標：筆記試験を体験し、企業が測ろうとする能力を知る。

1 採用試験の流れを知る 就活の流れをもう一度確認しよう。



筆記試験がダメなら Game over!

2 筆記試験の種類

適性検査→（SPI/SPI2, CAB, GAB・・・）/一般常識

テスト名	テストの用途	主な業界など	内容	実施時間		
				能力	性格	計
SPI/SP I2	総合的な採用	様々な業界や職種	言語、非言語、性格適性	言語・非言語 70分	40分	110分
CAB	コンピュータ職の採用	IT業界、コンサルティング	暗算、法則性、命令表、暗号（4つの能力適性）、性格適性	65分	30分	95分
GAB	総合採用	証券、商社、シンクタンクなど	言語（論理的な長文読解）、言語（CABと共通）、計数（CABと共通）、性格適性	言語 25分 計数 35分	30分	90分

※SPI/SPI2：株式会社リクルートマネジメントソリューションズ、CAB・GAB：日本エス・エイチ・エル株式会社

能力適性：基礎学力（読み書き、計算・・・）

性格適性：社会性、慎重性、持続性、達成意欲、活動意欲、敏感性、独自性・・・

3 企業が知りたいこと

a 業務遂行能力、職業への適性

時間内に仕事ができるか。

早く正確にできるか。

集中力、注意力を維持できるか。etc



調べる手段＝筆記試験

SPI

年間利用社：7,400社（2005）
年間受験者：1,129,000人
（2005）

（リクルートマネジメントソリューションズ調べ）

b 性格、パーソナリティなど

対人関係がうまく作れるか。

物事を深く考えるか。

粘り強い、慎重か。

バイタリティがあるか。

落ち着きがあるか。etc

4 問題を解いてみよう。



5 やって見た感想を話し合おう。



- 問題文は理解できたか
- 内容は難しかったか
- どの問題が難しかったか。

6 筆記試験突破のために、何をすればいいか。

* 中学校レベルの基礎学力の復習（読み書き、計算など）→対策本で勉強

* 模擬試験で腕試し→Web ページなどでトライ

第11回 敵を知る（6）
一般常識 試験体験
～就職のための一般常識チェック～



目的：就職試験で問われる一般常識の内容を知り、準備を始める。

目標：一般常識問題を体験し、自分の準備状況をつかむ。

1 一般常識とは？

内容は政治、経済、社会、国際、文化、歴史、地理、憲法、自然科学等

企業は基礎学力を非常に重視 ← **広く浅く**

政治・経済の略語、熟語の読み書き、漢字の読み方、文学作品と作者名、英語など、
大学生の常識として当然知っていると思われる事柄が出題される。

2 試験の出題内容

* 英語

基礎的な英語力は絶対必要。大学生として最低限必要な英語の理解力を試す。テストは英訳、和訳、読解、熟語、単語、並べかえ(文章完成)、ことわざ、穴埋めなど。

* 時事問題

社会の関心や情報の感度(敏感さ)を見る。新聞を毎日読み、内容を理解し、分からない用語は、用語辞典『現代用語の基礎知識 2010年版』(自由国民社)やインターネット『みんなの知恵蔵』などで調べる。

時事問題、時事略語の説明などが出題される。

* 国語

日本語の基礎が習得されているかを測る。読み誤りや書き誤りやすい漢字、四字熟語、反対語、同音異義語、ことわざの意味など。

*** 社会**

社会の基本的仕組み、政治、経済、歴史、地理などの理解度を見る。問題集などで学び整理する。

*** 算数・理科**

基礎的な計算、一次方程式、確率統計、グラフ、集合や図形などの理解度を見る。

3 リソース集の問題サンプルを解いてみよう。



参考資料 リソース集 (pp. 10-12) 資料5

4 やって見た感想を話し合おう。



- 問題文は理解できたか
- 内容は難しかったか
- どの問題が難しかったか

5 一般常識試験突破のために、何をすればいいか

- ・筆記試験の対策本で、問題に慣れよう。
- ・毎日、新聞ニュースを欠かさずに見よう。
- ・インターネット上の一般常識問題で力試し。

検索キーワード (就職、筆記試験、一般常識)

Part 4 まとめ

第12回 己を知る(1)

自己の現在を評価する

～就活 can do チェックシートで自己を評価し、戦略を考える～



目的：自己の現在を客観的に評価し、就活プランの手がかりにする。

目標：就活 can do チェックシートで、現在の自己の能力を客観的に評価できる。

◆修了時診断テスト：①～⑫の正しいものに○をつけよう。



- ① () OG/OB 訪問をした後はお礼のメールか礼状を送った方がよい。
- ② () 日本人学生と留学生の採用試験は同じ条件で行われる。
- ③ () 留学生を採用する企業はこの2～3年増えてきている。
- ④ () 企業は留学生に日本人と同レベルの日本語能力を求めている。
- ⑤ () 就活ではより多くの会社とコンタクトをとる方がよい。
- ⑥ () 社会人基礎力は企業が求める人材の必要条件である。
- ⑦ () エントリーシートは自己PRをするチャンスである。
- ⑧ () 採用試験にSPI や CAB を行う企業は多い。
- ⑨ () 企業は留学生が敬語を使えなくても仕方がないと思っている。
- ⑩ () 会社説明会や会社セミナーの申し込みは電話などで行う。
- ⑪ () 企業は国籍に関係なく熱意のある人材を求めている。
- ⑫ () 留学生の就職試験には一般常識テストは含まれない。

1 就活 can do シートに回答する (活動冊子 p. 34)

ワークシートの就活 can do 項目を読み、□に1～5の数字を書き入れなさい。



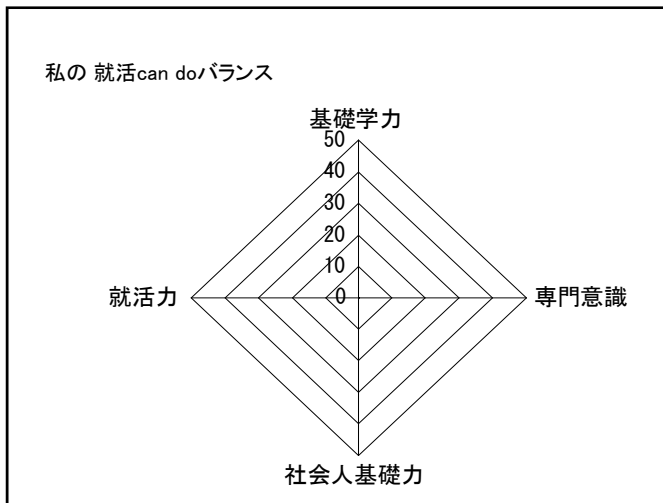
- 5. よくできる (80%～)
- 4. 大体できる (60～79%)
- 3. できたりできなかつたり (40～59%)
- 2. 少しできる (20～39%)
- 1. ほとんどできない (～19%)

2 回答結果をグラフにする

4つの項目の評価の合計を下の表に書き入れ、グラフに書き込み、現在の自分を評価しよう。



基礎学力	専門知識	社会人基礎力	就活力
/50	/50	/50	/50



3 現在の自己評価について、仲間の意見を聞く

仲間から指摘されて、自分でも納得して、評価が変わった点を書き出そう。



1 評価が上がったこと

- ・
- ・

2 評価が下がったこと

- ・
- ・

4 自己の現在を評価し、戦略を考える

就活計画作成と実行のために、特に力を入れることを書き出そう。



評価が高い項目はどれか。これからさらに充実させるためにはどうする？
～can do で4以上の評価のもの

評価が低い項目はどれか。これからの戦略をどうする？
～can do で2以下の評価のもの

- 次回の授業で就活計画を立てます。自分自身の現在の「できること」「できないこと」を客観的に把握し、実行可能な戦略として、「何を、いつするか」考えておこう。

就活 can do シート

氏名：

基礎学力

1	新聞を読んで、内容が理解できる	
2	テレビのニュースを見たり聞いたりして、内容が理解できる	
3	グラフを読んで、グラフが何を表しているか理解できる	
4	計算（掛け算・割り算・足し算・引き算）ができる	
5	数字のいろいろな単位（時間・距離・面積・重量・速度 etc.）が理解できる	
6	文字（ひらがな・カタカナ・アルファベット）が正しく読めて書ける	
7	漢字が 1000 以上読める	
8	目的に合った文章（手紙・エッセー・小論文・説明文・メール etc.）が書ける	
9	パソコンで文書が作成できる	
10	日本語でインターネット検索ができる	
	合計	

●ノート

専門知識

1	専門分野に関する文献が理解できる	
2	専門分野の分からない部分が調べられる	
3	専門分野に関するレポートが書ける	
4	専門分野に関して他者に説明ができる	
5	専門分野の研究計画が立てられる	
6	専門分野に関する調査ができる	
7	専門分野に関する調査結果がデータにまとめられる	
8	先行論文などを読み、自分なりの分析や考察ができる	
9	指導教官と専門分野に関するディスカッションができる	
10	専門分野における自己の研究を卒業論文としてまとめられる	
	合計	

●ノート

社会人基礎力

1	予定通りに計画が進まないとき、問題点に気づき、他の方法が考えられる	
2	積極的にリーダーシップを発揮し、仲間と協力ができる	
3	活動の目的を理解し、仲間と質疑応答や意見交換をしながら目標に向かえる	
4	活動に必要な情報を整理し、確認や見直しをしながら活動が進められる	
5	活動のポイントを理解し、計画的に期限内に活動を完了させられる	
6	資料から得た情報に自らの分析や考察を加え、創造的な意見展開ができる	
7	報告・連絡・相談が必要なときに適切に行える	
8	自分と仲間のそれぞれのよい点を把握し、それらを活かした役割分担ができる	
9	プレゼンテーションで論点を外さずに簡潔にわかりやすく説明できる	
10	ストレスを感じたときに、肯定的に考え感情をコントロールできる	
		合計

●ノート

就活力

1	敬語（尊敬語・謙譲語・丁寧語）が適切に使える	
2	就活関連用語を理解し、行動として就活計画に組み入れられる	
3	企業に関する情報が収集できる	
4	就活に必要な資料が請求できる	
5	会社説明会やセミナーへの問い合わせや申し込みができる	
6	訪問や電話のマナーが正しくできる	
7	BJT テストの測ろうとするものを推測し、対策が立てられる	
8	SPI や SPI2 の問題を理解し解答できる	
9	エントリーシートで自己PRができる	
10	就活計画を立て、実行に移せる	
		合計

●ノート

第13回 己を知る（2）

私の就活プランはこれだ！



～現在の自分を評価し、就活プランと学習プランを立てる～

目的：就活を成功に導くために、自分を把握した就活プランと学習プランを立てる。

目標：現時点の自分の学習プランと就活プランの発表準備ができる。

1 ①自分の学習についてのプランを立てる

大学の授業と日本語学習を並行して進めよう。



- ・単位取得、卒業論文など
- ・SPI、一般常識テストの準備など

2 ②自分の就活についてのプランを立てる（活動冊子 p.13「就活計画」を見直す）

情報収集、企業へのアプローチ、自分の振り返りなどを計画しよう。



- ・自分が働きたい業種、職種など
- ・就職ガイダンス、資料請求、OB/OG訪問、説明会／セミナー参加など
- ・Webエントリー、エントリーシート提出など
- ・社会人基礎力の弱点補強など

- 1と2の結果を「就活計画表」に書き込み、発表の参考にしよう。

3 ③自分の就活についてのプランを仲間と共有する

比較し、修正し、仲間とゴール到達を目指そう。



- ・内容はどうか
- ・タイミングはどうか

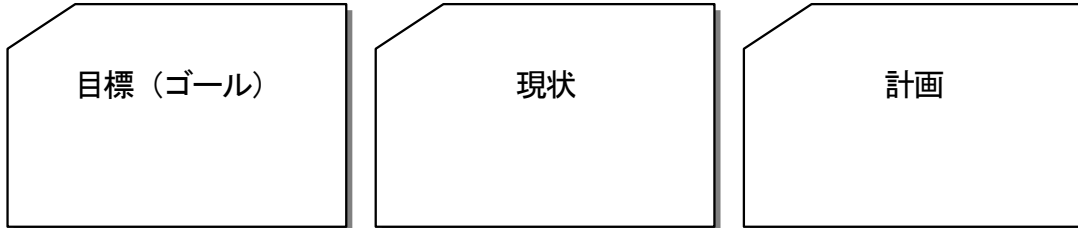
4 ▶これが私の就活プランだ！

自分の就活プランについての発表の準備をしよう。



コース最終日の「私の就活アクションプラン発表」に向けて準備する！

- パワーポイント3ページにまとめる→発表時間は「5分以内」を^{げんしゅ}厳守！



- 発表の構成と表現を考える

[例]

- ・前置き→はっきり、大きい声で、元気よく！
これから、私の就活計画について発表したいと思います。発表は、目標・現状・計画の3つの構成で行います。
- ・本題→「目標・現状・計画」を簡潔に！
まず、私は目標 (ゴール) を～に設定しました。

次に、現状についてですが、～のようなことが考えられます。

このような現状を考え、目標到達に向けて、私は次のような計画を立てました。
まず、○年○月から～を始める予定です。同時に、～も進めていくつもりです。
- ・まとめ→行動に向けての意欲を見せて！
以上が、私の就活計画です。質問やアドバイスがあれば、後でお願いします。
一人一人が自分の目標に到達できるよう、一緒に頑張りましょう！

課題シート4 就活計画表

氏名： _____

Timing	学習プラン	就活プラン	ピアサポート
大学 __年__月			



内定獲得!

私はここに力を入れて、自分らしさを求める！それは…

第14回 いざ出陣！

これが私の就活アクションプランだ！

～就活成功への第一歩は適切なアクションプランから～



目的：就活アクションプランを発表し、仲間との共有を図る。

目標：就活アクションプランを他者に説明し、他者の評価を受ける。

1) 発表をし、相互評価シートに記入する

自己のプランを発表し、仲間のプランを評価しよう。



●発表

- ・発表は1人5分以内で終わらせる（時間厳守）
- ・発表は声の大きさと話すスピードに気をつけ、聞き手に分かりやすく！
- ・発表後、時間の余裕がある場合だけ質疑応答をする

●相互評価

- ・仲間の発表を評価する→評価項目と配点は以下の通り

目標設定 5	現状把握 5	計画性 5	発表 5	総合評価 20
目標がはっきりしているか	課題が自覚できているか	目標に合った計画ができているか(時期/活動内容)	分かりやすいか/時間内に終わったか	1~4の合計点

- ・相互評価シートに記入し、仲間のアクションプラン発表の評価をする
評価基準は、
5 とてもよい 4 まあよい 3 よくも悪くもない 2 あまりよくない 1 悪い
- ・コースで学んだ視点を生かして、客観的な評価をする

2) コース修了にあたり、再度決意表明をする

自分と仲間の就活成功を確信し、行動を開始しよう。

- ・コース全体を通しての振り返りをする（一人一言で）
- ・ピアサポートの振り返りをする

決意表明！



課題シート5 「アクションプラン相互評価シート」 コメントが入れ済み 氏名：

名前 \ 項目	目標設定 5	現状把握 5	計画性 5	発表 5	総合評価 20
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

◆各回のキーワード

- 1 就活 孫子 敵を知り己を知れば百戦危うからず 仲間 内定 支え合う 書類
審査 決意表明
- 2 情報収集 資料請求 OB・OG訪問 説明会 採用試験 面接 筆記試験
適性検査 志望動機 エントリー(シート) インターンシップ 履歴書
- 3 就職状況 就活計画 仕事に就く 職種 待遇
- 4 勝ち抜く 体験記 分担 見習う 動機 時系列 コンタクトを取る 決め手
- 5 生の情報 ～を活かす 福利厚生 将来 貢献 貴重
- 6 マナー 基本中の基本 情報誌 検索 催促 給与 待遇 勤務形態
- 7 社会人基礎力 職場で求められる能力 活躍(する) 前に踏み出す力
考えぬく力 チームで働く力
- 8 人事担当者 立場 応募者 求める側 求められる側 打ち込む エピソード
- 9 マナー 話し手 聞き手 好印象 印象に残る フレーズ 質疑応答
- 10 技能 適性検査 一般常識 用途 業務遂行能力 バイタリティ 落ち着き
パーソナリティ
- 11 重視 時事問題 マスター(する) 力試し 筆記試験
- 12 評価 回答(する) 基礎学力 就活力 充実させる アクションプラン
- 13 相互評価 計画性
- 14 就活成功 目標設定 現状把握



授業振り返りシート

今日の授業の自分を振り返り、
A～Eで自己評価しよう

每戦必死
不知彼不知己
一勝一負
不知彼而知己
百戦不殆
知彼知己

学籍番号()

氏名()

今日の振り返り（第1回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	就職活動全体の流れとコース概要がわかる	A B C D E		
	ピアサポート関係構築のためのワークを通して、就活とピアを関連づけて理解できる。	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第2回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	「就活」キーワードを理解し、仲間同士で就活について話し合える	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第3回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	データから最近の留学生の就職傾向を知り、就活計画の準備をする	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第4回）		年 月 日（ ）
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	先輩の体験談を聞いて就職事情を知り、自分の計画に役立てる	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第5回）		年 月 日（ ）
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	自分の聞きたいことを整理して、生の情報を獲得する	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第6回）		年 月 日（ ）
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	基本的な問い合わせ方法とマナーを理解し、実践につなげられる	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第7回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	新入社員に求められる能力を探る	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間をサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第8回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	企業の立場と自分自身の立場で考えて、双方に共通するものに気づく	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間をサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第9回）		年	月	日（ ）
項目	内容	到達の度合い		
授業のゴール	人事担当者の話を理解し、確認や質問ができる	A B C D E		
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E		
	仲間をサポートしてもらった	A B C D E		
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E		
備考				

今日の振り返り（第10回）		年 月 ()
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	筆記試験を体験し、企業が測ろうとする能力を知る	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第11回）		年 月 日 ()
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	一般常識問題を体験し、自分の準備状況をつかむ	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第12回）		年 月 日 ()
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	就活 can do シートで、現在の自己の能力を客観的に評価できる	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第13回）		年 月 日（ ）
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	現時点での自分の学習プランと就活プランの発表準備ができる	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

今日の振り返り（第14回）		年 月 日（ ）
項目	内容	到達の度合い
授業のゴール	就活アクションプランを他者に発表し、他者の評価を受ける	A B C D E
ピア活動	仲間をサポートできた	A B C D E
	仲間にサポートしてもらった	A B C D E
クラスルール	ルールを守ることができた	A B C D E
備考		

○監修

財団法人 海外技術者研修協会

○執筆者

山本弘子 カイ日本語スクール 代表
松尾恵美 カイ日本語スクール 専任講師
中村和弘 カイ日本語スクール 専任講師
倉本文子 カイ日本語スクール 専任講師
深澤道子 カイ日本語スクール 非常勤講師
増田アヤ子 カイ日本語スクール 非常勤講師
松本直美 カイ日本語スクール 非常勤講師

○イラスト

柳原満月

※執筆者の所属は教材作成時（平成19年度）のものです。

本教材は財団法人海外技術者研修協会が経済産業省より受託し実施した「アジア人財資金構想・共通カリキュラムマネジメントセンター事業」の一環として開発されました。

監修

財団法人 海外技術者研修協会

〒120-8534 東京都足立区千住東1-30-1

電話 03(3888)8211 <http://www.aots.or.jp>

2011年3月

©2011 The Association for Overseas Technical Scholarship (AOTS)

不許複製・転載